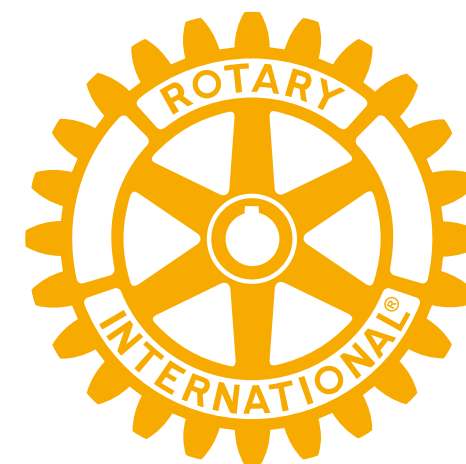


共に歩もう、心躍る未来に向かって

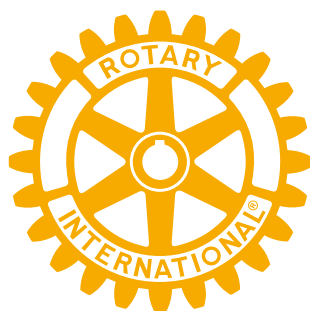
国際ロータリー第 2510 地区
千歳セントラルロータリークラブ

創立35周年記念誌



国際ロータリー第2510地区 千歳セントラルロータリークラブ

創立35周年記念誌



会長挨拶	1
創立35周年実行委員長挨拶	2
祝辞・創立35周年を祝して	3
巻頭特集 南雲勇次会長に聞く 「これからのロータリークラブが目指すべき道」	5
その時、歴史が動いた 「千歳セントラルロータリークラブの誕生まで」	7
35年の歩み（概要）	9
30周年以降の年度別紹介	10
長泉ロータリークラブとの友好の軌跡	15
会員名簿・名誉会員・物故会員	17
歴代三役	18
クラブ概要・創立35周年実行委員会	19

ご挨拶

創立35周年を迎えて

千歳セントラルロータリークラブ
第35代会長 南 雲 勇 次



遡ること35年前の11月19日、千歳の地に千歳ロータリークラブ様をスポンサークラブとしてチャーターメンバー 38名によって千歳セントラルロータリークラブが設立されました。

多くの皆様のご協力そしてチャーターメンバーのご尽力により当クラブが設立され、35年という歴史を紡いでくることが出来ました。

35年の歴史を背負い35代会長としての責任を大変重く感じております。

静岡県長泉ロータリークラブ様とは友好クラブとして28年の関係を築き、毎年の交流、情報交換を通じて地域の課題解決に向けて会員同士の繋がりを醸成させて頂いております。

当クラブの一番の強みである仲間意識の高さを活かし、これから始まる未来に向かって奉仕活動を通じて時代に即した柔軟な考えで活動の幅を広げていきたいと思っております。

当クラブは創立時の思いを大切に、今後も変わらず地域課題に向き合い、会員一丸となって地域に住まう子供たちのため、緑豊かな地域環境の保全、国際奉仕に重点を置き活動に邁進して参ります。

築かれてきた35年の歴史を振り返り、今後さらに千歳セントラルロータリークラブを発展させ活気あるクラブへとしていく事に責任感をもって取り組んで参ります。

ご協力頂いた皆様への感謝御礼を申し上げるとともに、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

ご挨拶

創立35周年を迎えて

千歳セントラルロータリークラブ 創立35周年実行委員会
委員長 大 下 和 志



千歳セントラルロータリークラブは1990年11月19日に千歳ロータリークラブ様をスポンサークラブとして誕生し創立35周年を迎える事が出来ました。

創立以来、奉仕の理念の下、地域に根ざした奉仕活動を行い、福祉や環境、街づくりといった様々な分野で活動を重ねてまいりました。

また、日本のロータリーの祖でもある米山梅吉翁の奉仕の精神を受け継がれている長泉ロータリークラブ様とも友好クラブの締結をさせて頂き長きにわたり友好の輪を作らせて頂いております。

これもひとえに35年という長い間、親クラブとしてご指導ご鞭撻を頂いた千歳ロータリークラブ様、又、地元千歳の皆様をはじめ、多くの関係諸団体様、ロータリー関係の皆様の温かいご支援、ご協力の下に今日まで歩みを進めてまいりました。ここに改めて会員一同深く感謝申し上げます。

そして35年という長きにわたりこのセントラルロータリークラブの礎を築いて頂いたチャーターメンバー及び諸先輩方々にも心より感謝申し上げます。

今回の記念行事を通じて、クラブの歴史と歩みを振り返るとともに、「奉仕の理想」のもと、次なる40年・50年に向けて、新たな一歩を踏み出す機会といたしたく存じます。

今回の35周年の記念行事が会員のみならず多くの方々にとって、奉仕活動の意義を再認識し、奉仕の輪を広げる一助となれば幸いです。

結びに、今回の記念行事に携わってくださったすべての皆様に、心より御礼申し上げますとともに、関係諸団体様には35年間の感謝と敬意を表し、40年・50年に向けても変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

祝 辞

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 玉井 清 治



謹んで、千歳セントラルロータリークラブ創立35周年の節目を心よりお祝い申し上げます。

35年にわたり、地域社会への奉仕と国際社会への貢献を実践されてきた皆さまの熱意と努力に、深甚なる敬意を表します。

1990年の創立以来、千歳セントラルロータリークラブ様は、「地域に根ざした奉仕」と「国際社会への貢献」という二つの使命を高い志で体現してこられました。航空都市・千歳の特性を最大限に活かし、地元経済、観光、教育、国際交流の各分野において果敢に挑戦されてきた活動は、まさにロータリーの理念を鮮やかに示すものです。こうした活動の積み重ねが、地域に希望の灯をともす力となってきたことは言うまでもありません。

本年度、国際ロータリーは「Unite for Good（よいことのために手を取りあおう）」をメッセージに掲げています。世界情勢が大きく揺れ動く時代にあって、私たちロータリアンには、一人ひとりの“善意”を結集し、地域と世界に新たな価値を生み出すことが求められています。

そして私が地区ガバナーとして掲げるテーマは「Revival（リバイバル）原点回帰」です。

35年という節目は、これまでの歴史を振り返ると同時に、未来への大きな飛躍を決意する絶好の機会です。先人たちが築き上げた情熱と誇りを継承しながら、新しい時代のクラブ像を皆さまと共に描いてまいりたいと願っています。

とりわけ、千歳セントラルロータリークラブ様が若い世代を積極的に迎え入れ、多様性を尊重しながら新たな挑戦を続けておられることに、私は強い感銘を受けております。ロータリーの未来は、時代の変化を恐れず挑み続ける皆さまの行動力と情熱によってこそ開かれるものです。

どうかこれからも、「信頼」と「絆」を礎として、千歳の地から新たな希望を発信し、第2510地区を牽引する存在として輝き続けられることを心より期待しております。

末筆ながら、千歳セントラルロータリークラブ様のさらなるご発展と、会員皆さま方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

創立 35 周年を祝して

千歳市長 横 田 隆 一



千歳セントラルロータリークラブが、記念すべき創立35周年の節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブにおかれましては、平成2年11月に創立されて以来、常に地域の課題に向き合いながら、様々な場面における奉仕活動を積極的に展開されており、南雲会長をはじめとする歴代会長並びに会員皆様の長年にわたる熱意とご努力に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

これまで、「ロータリーサンタチとせ事業」などに代表されます未来を担うこどもたちへの支援のほか、本市に対しまして、次代を担う青少年に対する奨学基金へのご寄附や、来年迎えます空港開港100年に向けた記念事業実行委員会に携わっていただいているなど、市政に対し、多大なるお力添えをいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

現在、本市におきましては、次世代半導体の国産化を目指した国家プロジェクトへの取組が進められており、ラピダス社の立地等による、まちの変化や将来のまちづくりの方向性を示す「千歳市将来ビジョン」を策定し、併せて、今後の半導体関連産業集積による波及効果等を想定し、「人口ビジョン」を改訂したところであります。

これらのビジョンを踏まえながら、本市を取り巻く社会情勢の変化を的確に捉えて、「市民が暮らしやすく、活力あふれるまち」となるよう、全力で取り組んでいく所存であります。

活力あるまちづくりは、行政だけで成し遂げられるものではなく、多彩な知恵や経験を持つ市民の皆様と行政が一丸となって取り組むことが重要であると考えておりますので、貴クラブにおかれましては、今後ともまちづくりに対し変わらぬご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びにあたり、このたびの記念すべき節目を契機として、貴クラブの一層の飛躍と会員皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。

— 35 周年記念巻頭特集 —

南雲勇次会長に聞く

「これからのロータリークラブが目指すべき道」

同 席 ●高野悠幹事 聞き手 ●今野桂子

今野桂子（以下、今野）

「南雲会長、高野幹事、今日は宜しくお願いします。」

南雲勇次会長（以下、南雲）・高野悠幹事（以下、高野）

「宜しくお願いします。」

今 野「まずお二人がロータリークラブに入会する経緯を教えてください。」

南 雲「自分は千歳青年会議所出身なので、先輩が多いのがきっかけでした。社会人になって18年経って、周りとの繋がりに限界を感じていたのがあります。」



南雲勇次会長

高 野「私の場合は、チャーターメンバーの佐々木さんと仕事の関係で一緒に静岡に行く用事があった際にロータリーの話を入り口としていただいて、結局は「入れ」と口説かれた感じですね。(笑)」

今 野「実際に入会してみて、何か印象は変わりましたか？」

南 雲「もともと皆さん仲が良いクラブと聞いてましたが、実際入ってみてもその印象は変わらなかったですし、初めて会う人でも気軽に声をかけてくれたり、飲みに誘ってくれたりして、思っていた印象がさらに良くなったという感じですね。」

高 野「皆さん優しいのでホントに良い印象があるんですけど。最初だけ…あの歌とか…これどうなのかな？ってのもありましたね。2、3ヶ月そんな感じでしたけど、まあいつのまにか1年続いてたんで、これでいいのかなって感じですね。」

今 野「お二人はとても仲が良いってイメージですが、お付き合いは入会前からあったんですか？」

南 雲「いいえ、全くなかったです。入ってからの付き合いです。」

高 野「はい、仕事上も全くなかったですね。」



今野桂子（聞き手）

今 野「入ってみて、これは良くないな…って思ったことってありましたか？」

南 雲「仲が良いメンバー同士はよく集まるし、その回数も良いのはいいですけど、その中で陰口が多いなっていうのは感じました。大人のクラブになってもあるんだなっていうのがちょっと残念に思いました。」

高 野「私もそうですね、昔はイロイロ分かれているなっていうイメージは少しありましたが、それでも皆さん仲良くやってるのでいいのかなって感じます。仲が良くなるにはやっぱりゴルフが一番だと思うので、なかなかやらない方とやる方との接点ができればいいのかな、と思います。」

今 野「委員長や幹事なども経験して、何か気づいたことはありますか？」

南 雲 「皆さん思っていることを言わないなと思いました。これはおかしいなって思ってることも昔からこうだからそのままいいや…できていて、それを変えていこうとしないのが凄く感じます。」

今 野 「会長はどんどん変えていってますよね。」

南 雲 「自分は…会長って嫌われ役だと思っているので、おかしいな、変えたいと思うことは口に出していこうと思っています。それに対していろんな意見があって、またそれを修正していく…とにかく口に出してみないと何も変わらないと思います。」



高野悠幹事

今 野 「高野幹事に伺います。クラブ幹事になってみていかがですか？」

高 野 「そうですね、幹事になって気づいたことは…ホントやることがいっぱいあって…たぶん事務局員の上野さんがいないと上手くいかないというのが一番思ったことです。」

今 野 「そうですね、ウチのクラブも事務局員さんに恵まれてますよね。」

今 野 「改善した方がいいな…と感じる点ってどの辺りですか？」

南 雲 「ウチのクラブは出席率は決して高くないと思っていて、出てきてくれる人たちだけでその対策を講じてあまり意味がないというか、結局はやっぱり本人次第だと思います。たまに出てきてくれたメンバーにどうやってまた出てもらえるかの取組みは必要だと思います。」

今 野 「南雲会長が考えるこれからのロータリークラブの理想像ってどのような感じでしょうか？」

南 雲 「これは当クラブだけではなく、今後のロータリークラブ全体でも若返りは出てくると思うんですが…なかなか仕事の都合がつきにくいとか、たまの休みとかは子どもと過ごす時間にしたいとかがあるんですが、昔ながらの日曜日に集まる会議とか地区の行事とか…そこに欠席するということがものすごく問題視されてしまう。それは今の若いメンバーにとっては、将来クラブの役職に就く上での重荷にしかない…そういう風潮は変えていきたいです。」

今 野 「最後に、現在の会員に何かメッセージをお願いします。」

南 雲 「はい。自分はやっぱりセントラルは皆さん仲がいいと思っています。ただやはり言いたいことはしっかりと本人に伝える…誰もが誰にでもモノを言える関係性が仲の良さをもっと良くする…そこは是非実践してほしいですね。」

今 野 「今日はありがとうございました。」

南 雲・高 野

「ありがとうございました。」



2025年8月27日クラブ事務局にて収録

その時、歴史が動いた

「千歳セントラルロータリークラブ誕生まで」

1983年頃から千歳に新クラブ構想はあった

- 1983年11月29日 千歳ロータリークラブ（以下、千歳RC）内で「千歳RC二分割構想」が発生するも、理事会で「時期尚早」と判断。
- 1985年 9月21日 国際ロータリー第251地区（現2510地区）大会の分科会で千歳RCより「クラブ活性化～クラブ新設」が提案。千歳RC副会長平野博氏「千歳空港で新クラブを結成してはどうか」という発言。
- 1986年 6月26日 千歳RCが会員数100名を突破。
- 1987年 3月26日 千歳RC内に齊藤公彦会長の指名で「アディショナル・クラブ設立準備委員会」が発足
全会員による意見徴収、数度にわたる委員会開催の末、区域限界（クラブテリトリー）、経済面、新会員の確保等の困難な諸問題が多く、「時期尚早」と判断され、委員会も終結。



千歳ロータリークラブ
1990-1991年度会長
佐藤秀雄氏

「私が就任した当時、会員数は125名位かと思いますが、西洋軒横の駐車場が狭隘となり、正午を過ぎて例会場に参りますと満杯で駐車できない状態です。そこで、高慶幹事さんと相談し、市内にもう一つクラブを創設しようということになり、市内の若手経営者5～6人にホテル日航千歳に集まってもらいました。そこで市内にもう一つ、つくっていただきたい旨を申し入れ、拡大委員会を設置しました。」

千歳ロータリークラブ
「30年のあゆみ」より

1990年6月 拡大委員会が発足

- 1990年 6月 9日 千歳RC内に再び新クラブの機運が高まり「拡大委員会」が発足。
第1回拡大委員会（以下、委員会）新クラブ設立のための基本方針について検討を行う。
- 6月21日 第2回委員会 佐藤秀雄千歳RC会長より新クラブ設立の考えが発せられ、全会員に対して協力を求められた。さらには1990年度内での新クラブ結成が打ち出され、創立会員対象者の方々にロータリークラブへの理解を深めていただき、結成に向けての支援、協力していくことを確認。
- 6月28日 第3回委員会 全会員に対し新クラブ設立に関するアンケートを実施。アンケートは「クラブテリトリー、例会場、例会日、メーキャップなどについて」クラブテリトリーは「共有」意見が多数。
新クラブ創立には会員数25名以上であることも確認。
- 7月 3日 第4回委員会 特別代表に村上正治氏が選出。
- 8月 4日 第5回委員会 クラブテリトリー、例会日などについての考え方を関係各所に文書で発送。
- 8月14日 千歳RC佐藤秀雄会長と村上正治特別代表予定者が、国際ロータリー第251区（現2510地区）ガバナー事務所を訪れ、新クラブ設立についての指導を受ける。
- 8月16日 第6回委員会 全会員に対し、クラブテリトリーに対する投票を行う。クラブテリトリーは「共有」で決定。
- 8月23日 第7回委員会 新クラブにおけるキーメンバーの方々との初の会合を行う。
- 9月 4日 第8回委員会 新クラブにおけるキーメンバーの方々との会合を行い、村上正治特別代表より、例会場、例会日、夜間例会日、時間、クラブ名、会費、チャーターメンバー 25名以上等について説明。
- 9月13日 第9回委員会 推薦者、スポンサークラブの考え、予算、入会者勧誘における注意等の確認。
- 9月18日 第10回委員会 新クラブにおけるキーメンバーの方々との会合を行い、例会場、例会日、夜間例会、入会金、年会費などの話し合いを行う。谷本委員長と須藤副委員長が村上正治特別代表の補佐に就任。
- 9月27日 第11回委員会 谷本委員長が千歳RC理事会に出席して経過報告と今後の進め方を報告。
- 10月 4日 第12回委員会 北海道拓殖銀行に新クラブ用の口座を開設。
- 10月 8日 第13回委員会 村上正治特別代表より、新クラブの発起人9名が推薦される。
- 10月10日 第14回委員会 村上正治特別代表より千歳RCパスト会長、理事メンバーを出席した中で、新クラブを「千歳セントラルロータリークラブ」（以下、千歳CRC）と発表。入会金7万円、年会費16万円と決定。会場は「ビートル101」、例会日は毎週火曜日、第3火曜日は夜間例会とし、例会時間は千歳RCと同じであることを報告。チャーターメンバーは25名以上を確保して創立総会の準備を進めることを説明。

1990年10月 発起人会が発足し、拡大委員会とともに創立へ

- 1990年10月12日 第15回委員会（第1回発起人会と合同） 国際ロータリー手続要覧、ロータリー用語早わかり、千歳RC職業分類一覧表を発起人全員に配布。
- 10月16日 第16回委員会（第2回発起人会と合同） 千歳CRCの定款及び細則案の審議、創立総会の準備を進める。
- 10月22日 指名委員会において、千歳CRCの理事役員を決定。
- 10月23日 第17回委員会（第3回発起人会と合同） チャーターメンバー推薦者の入会確認、創立総会準備手順の打ち合わせ、他クラブ等からの招待者の検討。
- 10月26日 第18回委員会（チャーターメンバー予定者24名も出席） チャーターメンバー予定者の自己紹介と会員名簿に各自で記入。
- 10月30日 第19回委員会（チャーターメンバー予定者23名も出席） 村上正治特別代表より指名委員の発表。
同日夜に第20回委員会、指名委員会が開催。
- 11月6日 第21回委員会 創立総会準備例会（チャーターメンバー予定者23名も出席）
千歳CRC定款及び細則案についての説明。役員・理事の発表。
- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 会 長 | 高塚 信和 | 国際奉仕委員長 | 今井 章夫 |
| 副会長 | 大野 馮 | 社会奉仕委員長 | 山口 武雄 |
| 会長エレクト | 和田 次彦 | SAA奉仕委員長 | 羽芝 涼一 |
| 幹 事 | 土居 栄治 | 会計委員長 | 橋田 義弘 |
| 職業奉仕委員長 | 武藤 良一 | 副幹事 | 佐々木俊英 |
- ・ロータリーの綱領について 4つのテスト 地区制度についての説明
 - ・日本には国際ロータリーの第250～274地区がある。
 - ・北海道は東側が第250地区、西側が第251地区に属する。
 - ・千歳RCは第251地区の第7分区に配属されている（千歳CRC同様の予定）
 - ・佐藤秀雄千歳RC会長よりロータリーについての講話
 - ・チャーターメンバー予定者より質疑応答
- 11月13日 第22回委員会 創立総会準備例会 佐藤秀雄スポンサークラブ（千歳RC）会長挨拶。高塚信和千歳CRC会長予定者挨拶。土居栄治千歳CRC幹事予定者報告。千歳CRC第1回理事会開催。
- 11月16日 千歳CRC第2回理事会開催。



村上正治特別代表



高塚信和初代会長



1990年11月19日 創立

- 1990年11月19日18時 千歳CRC創立総会（ゲスト：白石欽一ガバナー） 定款・細則の提案 理事・役員の選出。
佐藤スポンサークラブ（千歳RC）会長が議長となり審議、満場一致で承認。
当日1名が入会。38名がチャーターメンバーとして登録。
- 19時 千歳RC 千歳CRC合同例会
- 村上 正治 特別代表
- 再三に亘る準備でしたがいよいよ本日より仮クラブとしてスタート出来たことを心からお慶び申し上げます。世界172カ国のロータリアンの仲間として誇りと責任を自覚して、職業を通じて社会に奉仕することを心掛けて下さい。
- 高塚 信和 千歳CRC会長
- チャーターメンバーの使命感をもって協力し合い、出席率を高め、親睦と奉仕の精神に則り、お互いに仲良く、新しいクラブの活動をめざして頑張っていきたいと思ひます。
- 白石 欽一 RI第251地区(現第2510地区)ガバナー
- 本日は創立総会が開催されてここにめでたく千歳セントラルロータリークラブが誕生いたしましたことを国際ロータリー第251地区を代表いたしまして心からお祝い申し上げます。

取材協力 千歳ロータリークラブ

千歳セントラルロータリークラブ35年の歩み

— 概 要 —

- 1990年11月19日 千歳セントラルロータリークラブが創立
18時より創立総会 19時より千歳RC・千歳セントラルRC合同例会を開催
- 12月12日 国際ロータリーへの加盟が承認
- 1991年 3月17日 国際ロータリー加盟承認伝達式を開催
JR千歳駅に大時計を寄贈 千年地区交通安全協会へ広報車を寄贈
- 10月16日 高塚会長はじめとする14名が、静岡県長泉町の米山梅吉の墓参り
～ 18日 米山梅吉記念館を訪問（以後2000年まで毎年継続）
- 1994年 5月14日 地区大会で会員増強優秀賞を受賞
- 7月 1日 高塚信和会員がRI第2510地区第7分区分代理（現第7グループガバナー補佐）に就任
- 1995年 4月23日 地区大会で「米山記念館に対する協力に関して」でガバナー表彰を受賞
- 10月11日 東京にある国際ロータリー日本支局を見学
- 1996年 6月18日 カナダカルガリーでの国際ロータリー年次大会に7名で参加
～ 25日
- 1997年 5月13日 長泉RCと友好クラブを締結
- 1999年 6月12日 シンガポールでの国際ロータリー年次大会に13名で参加
～ 16日
- 2002年 7月 1日 和田次彦会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
「スリランカへベッドを送ろう」事業を実施（千歳RCと共同）
- 2007年 5月20日 「支笏湖周辺台風東・復興の森づくり」の補植作業を実施（長泉RCと合同）
2007-2008年度「RI会長賞」を受賞（以後17年連続で受賞）
- 2008年 7月 1日 羽芝涼一会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
「ふれあい農園」事業スタート（以後場所や作物を変えながら現在まで継続）
- 2008年12月 8日 千歳ローターアクトクラブを提唱（千歳RC、恵庭RCと合同）
- 2011年11月 8日 新千歳空港国際線ターミナルビルに募金箱を設置
- 2012年10月19日 「ふれあい農園」の収穫物を宮城県岩沼市玉浦中学校に寄贈（翌年も同様に寄贈）
～ 20日 2013年10月11日～12日 「宮城県岩沼市“千年希望の丘”体験ツアー」（岩沼RCと共同）で千歳市内の中学生を被災地に派遣
- 2015年 5月30日 「宮城県岩沼市“千年希望の丘”植樹祭」に20名で参加（翌年も28名で参加）
- 7月 1日 坂井治会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
- 2016年 7月20日 「千歳川桜プロジェクト」に千歳市内6団体の合同事業として100万円を寄付
- 2017年 3月19日 防災講話事業「東北から伝えたいこと」を市内小中高校で実施
- 2018年12月 7日 「ロータリーサンタたちとせ」事業（千歳RCと共同）を実施（以後現在まで継続）
- 2019年 7月 1日 田口廣会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
- 8月30日 防災講話事業「震災はきっとまた起こる」を市内の2つの高校で実施
- 2020年 5月 1日 新型コロナウイルス対策としてフェイスシールド4800枚を市内の83医療機関に寄贈

2020-2021年度～2024-2025年度まで

2020 ▶ 2021 年度

会長 松坂 敏之 | 幹事 望月 秀則

※昨年度に引き続き、全世界で新型コロナウイルスが猛威を振るう

- 支笏湖復興の森を視察（2020年7月8日）
- POLIO DAY チャリティーゴルフコンペを実施（2020年9月29日）
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内のこども食堂に寄贈
- 新千歳空港国際線ターミナルビルに設置・管理している募金箱の浄財の中、日本円を千歳市奨学基金へ寄付、また外貨を北海道ユニセフ協会へ寄託
- 地域清掃活動（JR千歳駅周辺）（2020年10月6日・2021年5月11日）
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- 東日本大震災から10年を期し、復興支援ソング「花は咲く」を会員で合唱し、岩沼ロータリークラブ（RI第2520地区・宮城県）へお届けしました
- コロナ禍の影響で例会にリモートを導入
- 2020-2021年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から14年連続）



支笏湖復興の森を視察



じゃがいもを収穫



ポリオ根絶の募金活動



「花は咲く」を合唱し録音



初のリモート例会

2021 ▶ 2022 年度

会長 松坂 敏之 | 幹事 望月 秀則

※コロナ禍の緊急事態下、理事全員が昨年度から留任

- POLIO Plus in キリンビアレストラン・ハウベを実施（2021年10月26日）
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内のこども食堂に寄贈
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- ロータリーサントちとせ2021を2年ぶりに再開
- 千歳RC合同例会「北海道ボールパーク F ビレッジと広域まちづくり」（2022年4月19日）
- 創立30周年記念例会を1年順延して開催（2021年11月16日）
- 長泉RCとのオンライン交流会（2022年1月28日）
- 長泉RCとの友好クラブ締結25周年記念合同例会（2022年5月8日）
- 2021-2022年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から15年連続）
- 「地区会員増強優秀賞」第4位を受賞



長泉RCとのリモート交流



じゃがいもの収穫



ポリオ根絶の募金活動



1年越しの創立30周年記念例会



ロータリーサントちとせ



エコキャップを回収

2022 ▶ 2023 年度

会長 大下 和志 | 幹事 南雲 勇次

- POLIO Plus in 千歳市民盆踊りを実施（2022年8月19日）
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内のこども食堂に寄贈
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- ロータリーサンタたちとせ2022、千歳ロータリークラブと共同で市内のこども園・保育施設等にクリスマスプレゼントを届ける
- 地域清掃奉仕活動（2022年10月25日・2023年4月11日）
- 2022-2023年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から16年連続）



ポリオ根絶の募金活動



じゃがいもをこども食堂に寄贈



千歳駅前の清掃奉仕活動



ロータリーサンタたちとせ



市民チャリティーカラオケ大会に参加

2023 ▶ 2024 年度

会長 望月 秀則 | 幹事 桑島 昌子

- POLIO Plus in 千歳市民盆踊りを実施（2023年8月18日）
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内のこども食堂に寄贈
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- ロータリーサンタたちとせ2023、千歳ロータリークラブと共同で市内のこども園・保育施設等にクリスマスプレゼントを届ける
- 北海道森林スポーツフェスタ in 支笏湖を事業協力（2023年9月3日）
- 地域清掃奉仕活動（2023年10月17日・2024年4月16日）
- 生理と心のケア事業、市内中学校に生理用品を配置・管理
- 長泉RC友好クラブ締結10周年記念碑を移設・記念植樹（2024年5月17日）
- クラブ研修「米山梅吉記念館・長泉RC訪問」（2023年11月11日～12日）
- 2023-2024年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から17年連続）



ポリオ根絶の募金活動



じゃがいもの収穫



スポーツフェスタに協力



セーフティコール啓発活動に参加



ロータリーサンタたちとせ



生理と心のケア事業

2024 ▶ 2025 年度

会長 臼田 暢 | 幹事 本村 信人

- 国際ロータリー第2510地区第7グループガバナー補佐に四方信次会員を輩出
- POLIO Plus in 千歳市民盆踊りを実施（2024年8月23日）
- ロータリーふれあい農園では、今年度から米穀を栽培し収穫した米穀を千歳市内のこども食堂に寄贈
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- 北海道森林スポーツフェスタ in 支笏湖を事業協力（2024年9月29日）
- ロータリーサンタたちとせ2024、千歳ロータリークラブと共同で市内のこども園・保育施設等にクリスマスプレゼントを届ける
- 地域清掃奉仕活動（2024年10月1日・2025年4月15日）
- 鮭のぼりアートコンテストを実施（2024年9月21日～22日）
- 通算1500回例会「千歳セントラルRCの歩み」（2025年3月11日）
- 4クラブ合同例会を開会（千歳RC・恵庭RC・千歳セントラルRC・千歳RAC 2025年4月10日）
- 友好クラブ 長泉RC創立40周年記念式典に17名の会員で出席（2025年5月17日）
- IM（インターシティーミーティング）を開催（2025年6月7日）



鮭のぼりアートコンテスト



ふれあい農園で田植え



長泉RC創立40周年記念式典



インターシティーミーティングを開催



ふれあい農園で稲刈り



長泉ロータリークラブとの友好の軌跡

1991年10月16日～18日

千歳セントラルロータリークラブ（以下千歳CRC）の高塚信和会長一行
14名が長泉にある米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問

1992年10月14日～16日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉ロータリークラブ（以下長泉RC）の例会に参加

1993年10月13日～15日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
米山梅吉記念館中庭に梅の木を植樹

1994年9月17日～19日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参
米山梅吉記念館25周年記念式典・祝賀会に出席
米山梅吉記念館新館建設資金として100万円を寄付

1995年10月11日～13日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCの例会に参加

1995年11月19日

千歳CRC創立5周年記念式典で米山梅吉記念館新館建設資金を寄付

1996年10月2日～4日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCの例会に参加

1997年5月13日

千歳市ビートル101にて友好倶楽部締結
長泉ロータリークラブ会長 石垣恭弘
千歳セントラルロータリークラブ会長 大井綱雄

1997年10月15日～17日

千歳CRCより19名が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCと千歳CRCの合同例会を開催

1998年4月28日

米山記念館新館落成式で千歳CRCより3名が長泉を訪問
感謝状を拝受 新館玄関前に梅の木を植樹

1998年10月14日～16日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問

1999年6月6日～8日

長泉RC一行が千歳を訪問 歓迎ゴルフ 歓迎会食

1999年10月6日～8日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCの通算700回例会に参加



2000年5月13日

友好クラブ締結3周年記念行事に長泉RCより2名が千歳に來訪

2000年5月17日

長泉RC15周年記念式典に千歳CRCより25名が出席

2000年10月11日～13日

千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問

長泉RCと千歳CRCの合同夜間移動例会を開催

2001年11月18日～20日

千歳CRC創立10周年記念式典に長泉RCより20名が出席

2002年5月

友好クラブ締結5周年記念行事に千歳CRCより18名が長泉を訪問

2002年7月8日～10日

友好クラブ締結5周年記念訪問団として長泉RCより18名が千歳に來訪

2004年11月20日～26日

長泉RC千歳CRC共同事業で、タイ・コンケン地区の少年の家

「ボーイズタウン」に人道的援助を実施

2005年5月11日

長泉RC創立20周年記念式典に千歳CRCより23名が出席

2005年10月5日

千歳CRC創立15周年記念行事で長泉RCより26名が出席

千歳CRCより米山梅吉記念館に「運営基金」を寄贈

2007年5月19日～21日

友好クラブ締結10周年記念行事で長泉RCより18名が千歳に來訪

支笏湖に復旧植樹 故大井バスター会長の墓前に10周年を報告

千歳駅前に桜の木を記念植樹（2024年に千歳グリーンベルト内に移設）

2010年5月11日～13日

長泉RC創立25周年記念式典に千歳CRCより28名が出席 熱海に記念旅行

2010年9月11日～13日

千歳CRC創立20周年記念行事に長泉RCより16名が來訪

2012年5月8日～10日

友好クラブ締結15周年記念行事に千歳CRCより24名が長泉を訪問

長泉町いずみ公園に桜の木を植樹 伊豆に記念旅行

2015年5月13日

長泉RC創立30周年記念式典に千歳CRCより3名が長泉を訪問

2015年11月15日

千歳CRC創立25周年記念行事で長泉RCより5名が來訪

2017年5月20日～22日

友好クラブ締結20周年記念式典に長泉RCより22名が來訪

小樽に記念旅行

2018年10月10日～11日

千歳CRCより19名が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問

2019年9月14日～15日

米山梅吉記念館50周年記念式典・祝賀会で千歳CRCより15名が出席

功労賞を拝受

2022年1月28日

長泉RC千歳CRCオンライン交流会

2022年5月8日

友好クラブ締結25周年記念合同例会で長泉RCより15名が千歳に來訪

2023年11月11日

千歳CRCより24名が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問

2025年5月17日～18日

長泉RC創立40周年記念式典に千歳CRCより17名が出席

三島市内観光



取材協力 長泉ロータリークラブ

千歳セントラルロータリークラブ会員名簿

2025年11月15日現在

氏 名	入会年月日	氏 名	入会年月日	氏 名	入会年月日
安 部 優 雅	2024. 7. 2	石 川 貴美子	2016. 3.30	入 口 浩一郎	2022. 7. 5
入 口 博 美	1995. 8. 8	岩 下 誠	2013. 7. 2	岩 室 秀 典	2014. 7.29
臼 田 暢	2016. 3.30	大久保 尚	2012. 1.10	大 下 和 志	2014. 1. 6
尾 本 眞 二	2005.10. 2	桑 島 昌 子	2019. 4. 2	今 野 桂 子	2018. 6.26
斉 藤 創	2025. 7. 8	齊 藤 妙 子	2017. 1.10	坂 井 治	1990.11.19
笹 谷 俊 尚	2012. 1.10	四 方 信 次	2013.10. 1	白 木 松 敏	1990.11.19
菅 原 百合子	2012. 8. 7	関 根 悟	2013. 1. 8	高 木 昌 人	2012. 8. 7
高 野 悠	2018. 8. 7	田 口 廣	1992. 8. 4	田 宮 大 輔	2025. 7. 8
手 島 和 枝	2009. 1.13	富 岡 豊	2025. 8. 5	中 島 準 二	2020. 3.31
南 雲 勇 次	2018. 2. 6	野 口 三恵子	2012. 1.10	橋 場 正 人	2024. 1.16
羽 芝 涼 一	1990.11.19	羽 生 有 三	2024. 7. 2	林 和 則	2021.12.14
藤 本 裕 之	2023. 1.10	星 猛 雪	2022. 1.25	松 坂 敏 之	1990.11.19
村 上 英 恵	2021. 8.24	望 月 秀 則	2017. 1.24	本 村 信 人	2019. 7. 2
山 口 康 弘	2015.10. 6	山 下 耕 介	2024. 7. 2		

名誉会員

高塚 信和 (1990.11.19 入会 初代・第19代会長)

物故会員

(2010年7月～2025年10月)

御冥福をお祈り申し上げます

さい とう ひろ し
齊 藤 博 司 会員2017年8月31日 ご逝去
享年68歳1990年11月19日 入 会
(2006～2007年度会長)ひこ さか ただ ひと
彦 坂 忠 人 会員2018年4月4日 ご逝去
享年70歳2008年7月1日 入 会
(2012～2013年度会長)いわ さき みつ こ
岩 崎 光 子 会員2025年9月30日 ご逝去
享年73歳

2018年6月26日 入 会

歴代三役

No.	年 度	会 長	副会長	幹 事
1	1990-1992	高 塚 信 和	故 大 野 馮	土 居 栄 治
2	1992-1993	和 田 次 彦	千 葉 信 一	佐々木 俊 英
3	1993-1994	土 居 栄 治	工 藤 好 巳	羽 芝 涼 一
4	1994-1995	故 山 口 武 雄	故 徳 田 憲 正	松 坂 敏 之
5	1995-1996	今 井 章 夫	故 佐 藤 文 雄	藤 本 健 一
6	1996-1997	故 大 井 綱 雄	多 賀 勲	坂 井 治
7	1997-1998	羽 芝 涼 一	故 汲 田 信 夫	武 藤 良 一
8	1998-1999	多 賀 勲	故 大 野 馮	長 手 英 記
9	1999-2000	坂 井 治	茅 野 政 志	田 口 廣
10	2000-2001	松 坂 敏 之	鈴 木 昭 廣	須 藤 丈
11	2001-2002	佐々木 俊 英	長 手 英 記	入 口 博 美
12	2002-2003	田 口 廣	須 藤 丈	井 上 英 幸
13	2003-2004	故 大 野 馮	大 屋 建 一	井 上 英 幸
14	2004-2005	故 汲 田 信 夫	入 口 博 美	故 深 見 浩
15	2005-2006	須 藤 丈	竹 原 孝	白 木 松 敏
16	2006-2007	故 齊 藤 博 司	和 田 次 彦	井 上 英 幸
17	2007-2008	入 口 博 美	白 木 松 敏	佐々木 俊 英
18	2008-2009	井 上 英 幸	今 井 章 夫	武 田 伸 也
19	2009-2010	高 塚 信 和	羽 芝 涼 一	故 大 野 馮
20	2010-2011	坂 井 治	故 彦 坂 忠 人	佐々木 俊 哉
21	2011-2012	羽 生 有 三	故 柏 田 欣 也	須 藤 丈
22	2012-2013	故 彦 坂 忠 人	菊 池 孝	佐々木 俊 英
23	2013-2014	武 田 伸 也	井 上 英 幸	尾 本 眞 二
24	2014-2015	白 木 松 敏	大久保 尚	坂 井 治
25	2015-2016	尾 本 眞 二	清 水 清 光	故 齊 藤 博 司
26	2016-2017	関 根 悟	武 田 伸 也	菅 原 百合子
27	2017-2018	四 方 信 次	井 上 英 幸	笹 谷 俊 尚
28	2018-2019	菅 原 百合子	羽 生 有 三	高 木 昌 人
29	2019-2020	高 木 昌 人	佐々木 俊 英	大 下 和 志
30	2020-2021	松 坂 敏 之	臼 田 暢	望 月 秀 則
31	2021-2022	松 坂 敏 之	臼 田 暢	望 月 秀 則
32	2022-2023	大 下 和 志	井 上 英 幸	南 雲 勇 次
33	2023-2024	望 月 秀 則	高 野 悠	桑 島 昌 子
34	2024-2025	臼 田 暢	関 根 悟	本 村 信 人
35	2025-2026	南 雲 勇 次	菅 原 百合子	高 野 悠

クラブ概要

名 称	千歳セントラルロータリークラブ
創 立	1990年（平成2年）11月19日
加 盟 承 認	1990年（平成2年）12月12日
スポンサークラブ	千歳ロータリークラブ
チャーターメンバー	38名
現 会 員 数	41名(内女性会員数9名) 2025年11月15日現在
会 員 平 均 年 齢	59.5歳
例 会 場	ホテルグランテラス千歳
例 会 日	第1～4火曜日 開会点鐘 12時30分か18時30分
事 務 局	〒066-8520 北海道千歳市本町4丁目4番 ホテルグランテラス千歳 1F T E L 0123-26-5788 F A X 0123-25-9112 E-Mail membership-office@ccrc.jp H P https://www.crc.jp/
友 好 ク ラ ブ	長泉ロータリークラブ（RI第2620地区） 1997年5月13日友好クラブ締結

創立 35 周年実行委員会

実行委員長	大下 和志
実行副委員長	臼田 暢
理事会代表	南雲 勇次・菅原百合子・高野 悠

担 当	クラブ組織図割当	責任者	副責任者はじめメンバー
式典・来賓	S A A 社会奉仕委員会	関根 悟	村上 英恵 社会奉仕委員会
来 賓 接 待	次年度会長・幹事 職業奉仕委員会 青少年奉仕委員会	桑島 昌子	入口浩一郎 職業奉仕委員会・青少年奉仕委員会
祝賀会・直会担当	親睦活動委員会	藤本 裕之	石川貴美子 親睦活動委員会
受 付	出席委員会 国際奉仕委員会	四方 信次	手島 和枝 出席委員会メンバー
総務・会計	会計・事務局	今野 桂子	上野 奈々（事務局員）
記録・広報	広報委員会 ICT委員会	山下 耕介	笹谷 俊尚 広報委員会・ICT委員会
記念誌 MOVIE	ICT委員会・理事会	高木 昌人	今野 桂子
友好クラブ	友好クラブ委員会	大下 和志	松坂 敏之 友好クラブ委員会

司会（式典）	関根 悟・豊田久美子	司会（祝賀会）	藤本 裕之・豊田久美子
--------	------------	---------	-------------



千歳セントラルロータリークラブ創立35周年記念

発行責任者 千歳セントラルロータリークラブ 会長 南雲 勇次

編集責任者 35周年実行委員会

委員長／大下 和志

記念誌担当／高木 昌人・今野 桂子

発行日 2025年11月15日

事務局 〒066-8520

千歳市本町4丁目4番 ホテルグランテラス千歳1F

TEL 0123-26-5788 FAX 0123-25-9112

E-mail membership-office@ccrc.jp

H P <https://www.ccrj.jp/>

制作・印刷 千歳印刷株式会社